# せりがや通信第12号

神奈川県立精神医療センターせりがや病院

## < 依存症施設の紹介 >

心理·相談科 町田政明

#### 1.施設の種類

施設には二つのタイプがあります。毎日通所するデイ・ケアタイプと入所して社会復帰を 図るナイト・ケアタイプです。ここでは、横浜の場合を例に説明します。

デイ・ケアタイプのアルコール治療施設は、横浜マックと寿アルクがあり、薬物としては横浜ダルクがあります。回復者本人が施設のスタッフをしており、ミーティングを中心とした運動や作業のプログラムを行っています。

ナイト・ケアタイプの施設は、生活保護の更生施設とグループホームがあります。更生施設は三つあり、グループホームは二つ、アルコール以外の問題を持った人たちも多くいます。 どちらの施設もアルコール・薬物の治療のためにデイ・ケアと自助グループの参加がプログラムとして位置づけられています。

#### 2.施設の役割

施設では自助グループに通うことが日課です。通うことが習慣になっていき、飲んで生きてきた生き方から、自助グループの飲まない生き方を身につけていきます。また、同じ仲間同士と寝食を共にすることで仲間意識が芽生え、本人の回復を後押しします。

スタッフがいることで、生活上のいろいろな問題やお酒を止めるための相談に乗ってもらう ことができるのも大きなメリットです。

### 3. せりがや病院と施設

毎月、病院のプログラムとして、各施設のスタッフに施設の説明と体験談を話しに来ていただいています。最初は何を話しているのか全く理解できない入院患者様が多いのですが、何回も聞くうちに、だんだんと話の内容が分かるようになり、施設の良さを理解できるようになります。せりがや病院は施設との橋渡しの役割を果たしています。

# 4.施設と自助グループの違い

\*横浜を例に

|          | 施設(デイ・ケア) | 施設(ナイト・ケア) | 自助グループ   |
|----------|-----------|------------|----------|
| 料 金      | 無料        | 有料(約15万~)  | 無料又は会費程度 |
| スタッフ     | 回復者中心     | 回復者        | なし       |
| プログラム    | 日 課       | 日 課        | 自由       |
| ミーティング回数 | 一日3回(昼夜)  | 一日3回(昼夜)   | 自由       |
| 期間       | 1年~2年程度   | 1年~2年程度    | 特になし     |

# 健康啓発教育について

当院の基本方針の一つに「依存症の専門病院として、 最新の知識を生かし、質の高い医療を提供するととも に、啓発活動に努めます」があります。それにのっと り私たち職員は、薬物乱用防止教育啓発活動を長年

行なっています。今年度も、医師、看護師、ケースワーカーが、県内の小、中、高校に出向き、薬物が及ぼす身体への影響、正しい知識を持つ、怖さを知る、薬物に近づかない、絶対使用しないことなど、薬物依存症に関するビデオ視聴や講義を行いました。近年、小中学生の喫煙・飲酒が増えており、それらが身近にあります。親子で薬物を乱用するケースもあります。また「その人がいいと思うなら飲酒・喫煙もいいと思う」など規範意識の低さも感じています。学校で行われる、喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育に、医療現場で働く私たちも治療や看護体験等をとおし伝え続けます。これからの社会を担っていく若者が健全で希望ある人生をおくれることを願って。

平成19年4月からのアルコール・薬物家族教室のご案内

| <アルコー    | -ル家族教室のご案内 >     | <薬物依存症の家族教室のご案内>               |  |  |
|----------|------------------|--------------------------------|--|--|
| A は医師、B= | =担当はソーシャルワーカー・臨  | <特別講座予定> ダルクの活動と体験談            |  |  |
| 床心理士、C=  | =担当は看護師です。       | 薬物依存と家族                        |  |  |
| Ī        | 開催日程と担当          | 開催日程とテーマ                       |  |  |
| 4月 5日C   | 7月 7日 A 10月 4日 A | 4月12日 1 7月12日 3 10月11日 4       |  |  |
| 4月 7日B   | 7月19日 C 10月 6日 B | 4月26日 2 7月26日 4 10月25日特        |  |  |
| 4月19日B   | 8月 2日 A 10月18日 B | 5月10日 3 <b>8月 9日特</b> 11月 8日 1 |  |  |
| 5月17日B   | 8月 4日 A 11月 1日 C | 5月24日 4 8月23日 1 11月22日 2       |  |  |
| 6月 2日C   | 8月16日 B 11月15日 A | 6月14日 1 9月13日 2 12月13日 3       |  |  |
| 6月 7日A   | 9月 1日 B 12月 1日 A | 6月28日 2 9月27日 3 12月27日 4       |  |  |
| 6月21日A   | 9月 6日 C 12月 6日 B |                                |  |  |
| 7月 5日B   | 9月20日 A 12月20日 B | 薬物依存症家族教室では、シンナー、覚せい剤、         |  |  |

アルコール家族教室は、アルコール依存症の 知識や特質について学び合い、適切な関わり方 を共に考えていくことを目的としています。

A・B・C それぞれの立場から上記日程で開催 いたします。(当院を受診していない患者様の ご家族も参加できます)

参加方法 予約なし・無料です。

開催時間 土曜日 = 午前 10 時 30 分~12 時

木曜日 = 午後 1 時 30 分~3 時 30 分 (但し、祭日はお休み)

場 所 せりがや病院2階デイ・ケア室

薬物依存症家族教室では、シンナー、覚せい剤、麻薬、大麻、処方薬などの薬物依存(中毒)についての知識や薬物依存症の特質について学び合い、適切な関わり方を共に考えていくことを目的としています。1薬物とは、2否認の心理、3自分自身を振り返る、4家族の変化・本人の変化の4回シリーズです。どの回からでも参加できますが、4回通してご参加いただくことをお勧めしています。

(当院を受診していない患者様のご家族も参加でき ます)

参加方法 予約なし・無料です。

開催時間 第2、第4木曜日 午後1時30分~3時

(但し、祭日はお休み)

場 所 せりがや病院 2階デイ・ケア室

土曜日のアルコール家族教室は午前 10 時 30 分~12 時です。(時間を確認上お越しください)

予約変更は平日の午後2時~4時にご連絡ください :045(822)0365

〒 233-0006 住所 神奈川県横浜市港南区芹が谷 2-3-1http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/byouin/seisin/index.htm発行所 神奈川県立精神医療センター せりがや病院 編集委員

お知 ら